



YA新聞夏号!

中学生、高校生のみなさんに中央図書館の本を紹介する、季刊壁新聞です。

本選びの参考になれば幸いです。忘れられない一冊に出会ってください。

YAコーナー(書架)も見てね!

平成 29 年
夏号
(第4号)



作ってもらったポップは児童資料室に展示しています。力作ぞろいです!

中央図書館には、毎年近隣の中学生が職場体験に来てくれます。一般書架や保存庫で本の整理など裏方の仕事を手伝ってもらいながら、図書館の仕事を体験します。他にも、展示本のポップ作りや、子ども向けイベントの準備も手伝ってくれました。また、中学生が楽しめるイベントや図書館への要望なども聞かせてもらい、今後の活動の参考になりました。また遊びに来てくださいね!

中学生が
職場体験に来て
くれました!

時代小説好きの中学生に、オススメの一冊を紹介してもらいました!

『鬼平犯科帳』

池波 正太郎 作
文芸春秋



文庫録 (BG)
イ

池波正太郎の「剣客商売」などと並ぶ代表作。主人公・長谷川平蔵の人情味溢れる優しさと、悪を憎む気持が魅力。そして平蔵を取り巻く人々の動きも気になる。長編と短編どちらもおもしろいので、ぜひ読んで欲しい!

戦争って結局なんだろう?



児童開架
913
ク

あの朝、ヒロシマでは一瞬で七万人の命が奪われた。原爆投下のあとを生き抜いた十代の若者たちは、生き残った哀しみを記憶することで生きる力を得ようとする。魂の救済の物語全三編。

『八月の光』
朽木 祥作
借成社



『益まねき』
児童開架
913
ト

富安 陽子 作
高橋 和枝 絵
借成社

八月になりました。なつちやんの家族は今年もお盆をむかえに、おじいちゃんとおばあちゃんの家へかけます。おじいちゃんたちが、楽しい話や戦争の話をしてくれるのです。ところが今年、ちよつとふしぎな体験をして...



YAコーナー・絵本
ER

イタリアから移民としてアメリカに渡った少年は、働きに働き、思いつくままにマッチ箱に書き込んでゆく。きびしい暮らしの中で、生きる支えとなっていたマッチ箱日記をひもときながら、ひいじいちゃんがひ孫に半生を語る。

『マッチ箱日記』
ポール・フライシュマン 文
バグラム・イバトウーリン 絵
島 式子 訳
B1出版

この本読んでみませんか?

★図書館スタッフからのオススメ★



YAコーナー
913
ク

五人の男女の中学生。それぞれが、それぞれの場面でアンケートの「Q」に答えていく。ホンネとタテマに共感できる部分もあるのでは? そして、卒業するまでの友人らとのかわりの中で、また違った「A」を見つけていく。彼らの青春物語。

『Q&A』
草野 たき 著
講談社